

エコアップ 通信 NO.8 【2011年11月号】

“生きものいっぱいの新トンボ池” 幸先よくスタート！



10月16日（日）

今年の7月にできた新しいトンボ池では、たくさんの種類の生きものが暮らせるようにと、水辺の楽校内で植物を選んで植えてきました。なんと、その成果は早くもあらわれ、トンボのヤゴが7種類も確認できました。その他、ミズカマキリやガムシの仲間など、前からあるトンボ池では見られなかった生きものが続々と現れました。次回は、足りない植物を増やすことと、上流ワンドなどのまわりの水辺もよく観察してみることにになりました。

来てほしくない生きものもいます

今回ウシガエルの子どもとアメリカザリガニも見つかりました。日本全国に分布し、水辺の楽校でもおなじみですが、北米原産の「外来生物」です。他の生きものをどんどん食べてしまうため、多くの種類の生きものが集まる環境を考えて作っている新しい池では、なおさら歓迎されません。ちなみに



ウシガエルは移動したり飼ったりすることは法律で禁止されていますのでご注意ください。

ルール看板づくりを進めていこう！

生きものは自然にやってくるだけではありません。前からあるトンボ池では、ミシシippアカミガメ（ミドリガメ）が見つかったことがあります。家や学校で飼えなくなって放されてしまったのでしょうか。その他にも、やさしい気持ちから、もともとそこにはいない魚やザリガニ、水草など



を放してしまう場合があります。広く市民のみなさんに、ルールへのご協力をお願いしていきましょう。

お知らせ

※今後の活動予定：11月5日（土）、12月18日（日）

参加できる方は、事前に平塚市役所みどり公園・水辺課までご連絡ください。

TEL：0463-23-1111(内線2621)